

金沢工業高等専門学校における私立大学等改革総合支援事業を契機とした私学助成を基盤とした取組と成果について

学校法人金沢工業大学
 金沢工業高等専門学校
 ※H30年4月より国際高等専門学校へ名称変更

金沢工業高等専門学校沿革

S37/04/01 金沢工業高等専門学校開校 電気工学科設置
 S38/04/01 機械工学科増設
 S40/04/01 金沢工業大学開学
 H03/04/01 現在地に新校舎完成
 H07/05/23 シンガポール理工学院と協力協定調印
 H07/07/12 米国セントマイケルズ大学と協力協定覚書調印
 H14/12/17 ニュージーランドオタゴポリテクニクと協力協定覚書調印
 H15/04/01 電気工学科を電気情報工学科に名称変更
 H15/04/01 国際コミュニケーション情報工学科増設
 H16/02/07 ニュージーランドオタゴポリテクニクと協力協定調印
 H19/04/01 地域連携教育センター開設
 H21/04/01 電気情報工学科を電気電子工学科に名称変更
 国際コミュニケーション情報工学科をグローバル情報工学科に名称変更
 H22/12/09 世界的工学教育組織「CDIOイニシアチブ」加盟
 H26/04/01 第7代校長 ルイス・バークスデール就任
 H27/04/01 グローバル情報学科増設
 グローバル情報工学科学生募集停止
 H27/11/18 マレーシアマラ工科大学と協力協定覚書調印
 H28/04/13 シンガポール工科大学と協力協定覚書調印
 H29/03/06 ムハマディア大学ジョグジャカルタ校と協力協定覚書調印
 H30/04/01 国際高等専門学校へ名称変更
 1・2年次が全寮制で学ぶ白山麓キャンパス完成予定

金沢工業高等専門学校概要

校名	金沢工業高等専門学校 (KANAZAWA TECHNICAL COLLEGE)
設置者	学校法人 金沢工業大学
所在地	石川県金沢市久安2-270 TEL : 076-248-1080
学科	電気電子工学科 機械工学科 グローバル情報学科 グローバル情報工学科
学位	準学士(工学)
教育目標	～個を輝かせ、他と協働し、新たな価値を創出するグローバルイノベーターの育成～
在学者数	487名(平成29年5月1日時点)

私立大学等改革総合支援事業採択状況

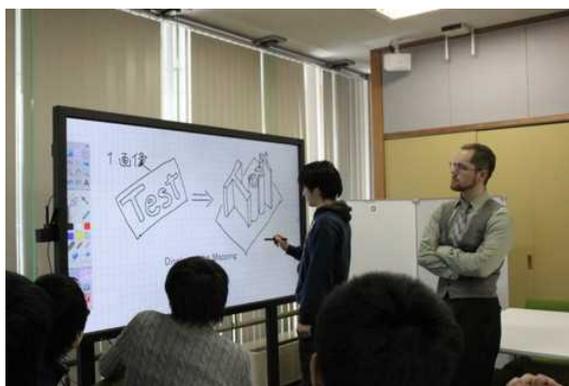
平成26年度	タイプ1 教育の質的転換 タイプ4 グローバル化
平成27年度	タイプ1 教育の質的変換 タイプ4 グローバル化
平成28年度	タイプ1 教育の質的転換
平成29年度	タイプ1 建学の精神を活かした 大学教育の質向上



教育の質的転換 取組

アクティブラーニング教育（AL教育）を全学展開 ～学生自ら課題を発見し、考え、実行する力を促進～

改革総合支援事業によってホワイトボード、可動式デスク、プロジェクター、クリッカーなどを導入し、レクチャー、ディスカッション、グループワークなど多様な学習形態に対応できる空間を創出しました。



インタラクティブディスプレイを使って卒業研究のアイデアをブラッシュアップ



クリッカーで先生からの質問に対する学生の反応を見ながら授業を進める様子



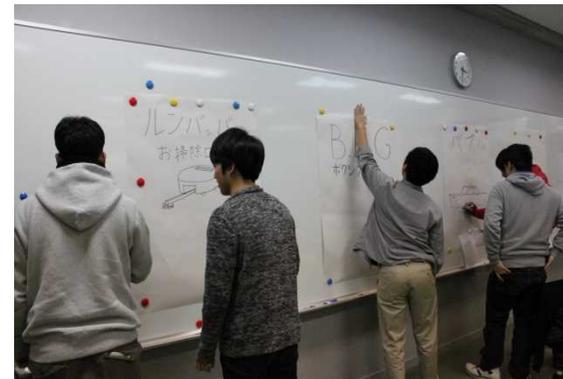
可動式デスクによってレイアウトが簡単に変更できグループワークに便利



学生のプレゼンテーション向上に役立っています



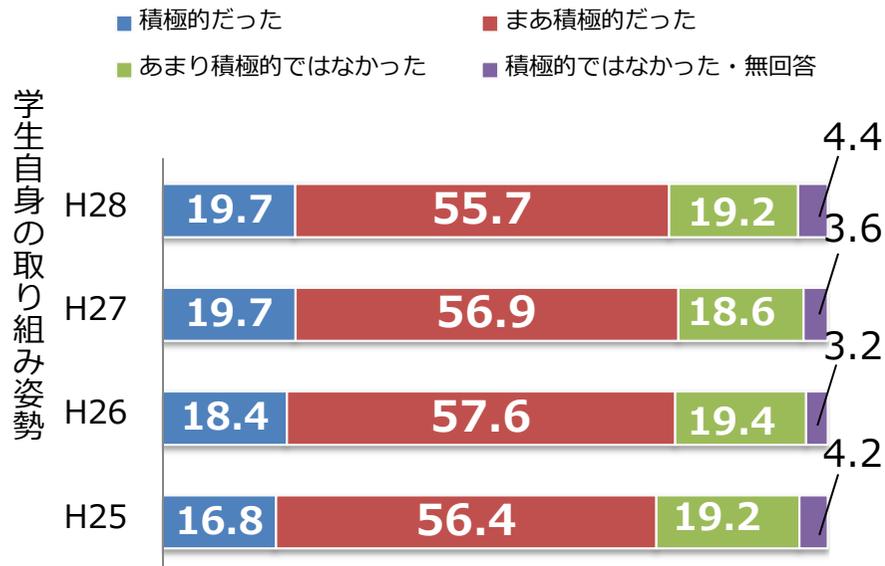
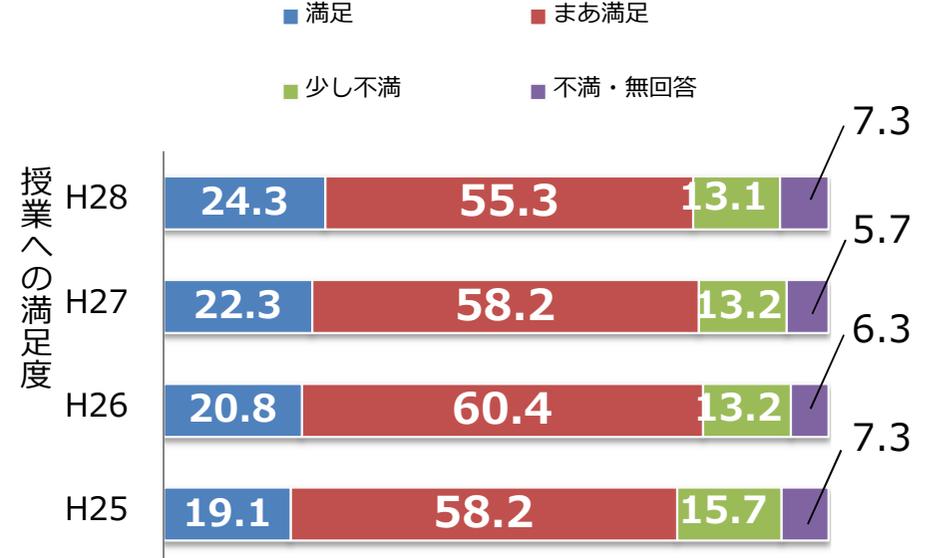
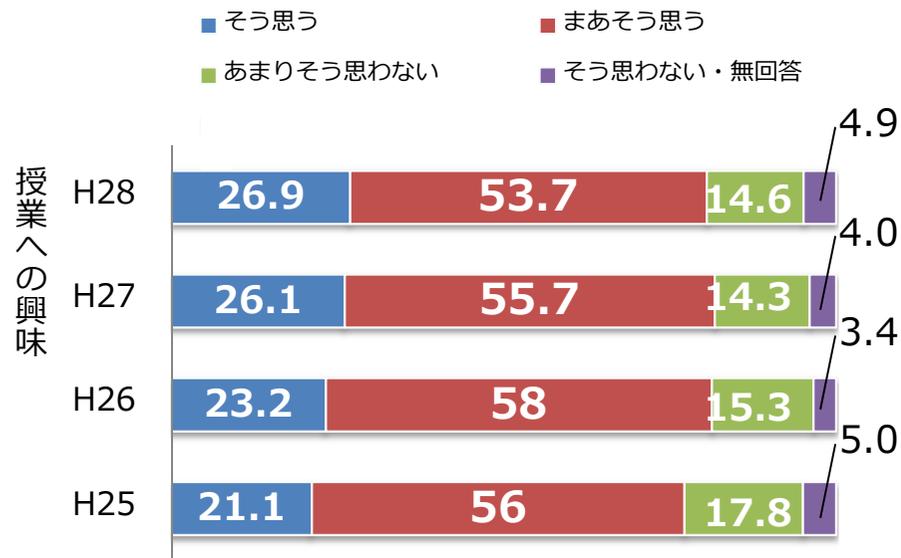
新しく導入された空間で学生の学ぶ意欲が向上しています



広々と使えるホワイトボードは学生から好評です

教育の質的転換 変化と成果

改革総合支援事業を基盤とする取組により、AL教育を取り巻く学生の学びの質が向上した。



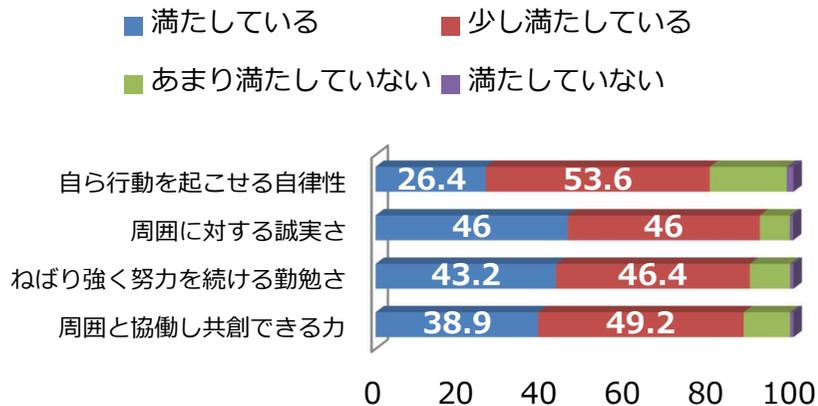
改革総合支援事業採択前の平成25年度と採択後の平成26年度以降を比較して、授業への興味や取り組み姿勢、授業での満足度が徐々に向上しています。また、各授業においては学生の授業に対する取組が能動的に変化し、授業での活発な発表機会や放課後などにアクティブラーニンググループで学ぶ姿が多く見受けられました。加えて、グループ単位でのポスター作成および発表が増え、成果としてコミュニケーション力やプレゼンテーション能力など汎用的能力が向上されました。

平成28年度KTC授業アンケート調査結果抜粋よりデータ出典
※毎年2月に調査

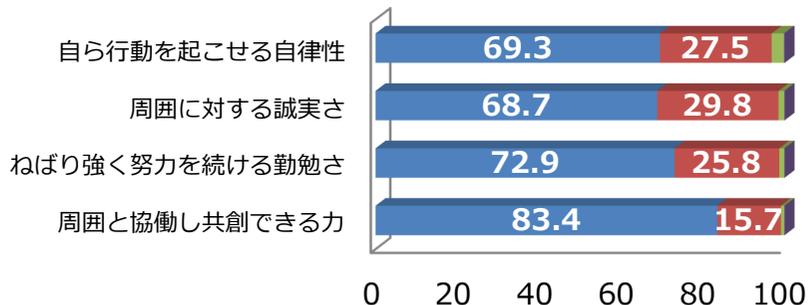
社会からの評価

改革総合支援事業の助成を受けた取り組みが、本学学生の成長に寄与し、社会に還元できているか評価を検証する。

新入社員に求める能力



本校の卒業生の能力



本校卒業生の就職先への調査で新入社員に最も求められる能力は「コミュニケーション力（周囲と共同し共創できる力）」であり、求めるといふ意見は99.1%と、ほとんどの企業が挙げる重要な能力でした。次いで「勤勉さ（ねばり強く努力を続ける勤勉さ）」「誠実さ（周囲に対する誠実さ）」「自律性（自ら行動を起こせる自律性）」が続いています。本校の卒業生が入社している企業に対して評価いただいたところ、「満たしている」との評価が高かった。本校のアクティブラーニングの効果を見受けることができました。

2016 KTC企業アンケート報告書 抜粋よりデータ出典



本校の外国人教員が指導する授業「英語スキルズ」では教室内のAL教育だけでなく教室外にも力を入れています。国や言語、年齢、立場など異なるさまざまな人々とのコミュニケーション力の向上を目的に、毎年9月上旬に学生が金沢市内の観光地へ赴き、外国人観光客へのインタビューと観光名所を紹介するビデオを撮影するサマープロジェクトを毎年実施しています。この取り組みは地元の新聞やテレビ局にも取り上げられました。



本校は毎年3月に「ラーニングエクスプレス」を実施しています。これは本校とシンガポール理工学院、金沢工業大学が協働する国際的なソーシャルイノベーションプロジェクトであり、多国籍の学生が発展途上国やその地域を訪問し、フィールドワークを通して、地域発展、環境問題の観点からユーザーが何を必要としているのか考え解決策を創出することを目的としています。学生たちはプロジェクトを通して、チャレンジ精神や社会貢献の精神、環境に適応する力を身につけるだけでなく、自分自身の再発見の機会を得て、大きく成長します。この取り組みはグローバル時代に生きるための力を重視した教育を表彰する「第2回朝日みらい教育賞」（主催：朝日新聞社）に受賞されました。